

■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

①豊かな心をはぐくむ教育の推進

<p><b>1 道徳・心の教育の充実</b></p> <p>学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。(礼儀、生命尊重、思いやりなど)</p>	<p><b>2 いじめや問題への対応</b></p> <p>学校では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。</p>	<p><b>3 学校の支援体制</b></p> <p>学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。</p>
<p>【学校から】○豊かな人間性を育む心の教育として、人権教育の推進と道徳教育の充実に重点項目にあげている。学校から保護者へは、学校便り、PTA総会、懇談会等で、教育方針・目標を伝え、児童には集会等で豊かな心の大切さやいじめについて伝えてきた。今年、「心かがやけ月間」において全学年で礼儀について道徳の学習を行い、その後「わたしたちの道徳」を家庭に持ち帰り話題にしたり、感想を書いてもらったりした。更に続けていく努力をしたい。○いじめや問題行動等に対しては、共通理解のもと迅速な対応を心がけ、実践してきた。多くの家庭が肯定的に捉えられているが、全てというわけではないので、より細やかな対応・報告をしていきたいと思う。○支援を必要とする子どもの教育については、校内で連携し組織的に支援体制を推進していることを保護者全体に理解してもらえるように複数指導体制やきめ細かな支援について特別支援便り等で伝えていきたい。</p>		

①豊かな心をはぐくむ教育の推進

<p><b>4 一人一人の児童生徒の尊重</b></p> <p>学校は、一人一人の子どもを大切にされた指導や対応ができていますか。</p>	<p><b>5 友達への思いやり</b></p> <p>子どもは、友だちとなかよくしていると思いますか。</p>	<p><b>6 意欲的な学習態度</b></p> <p>子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。</p>
<p>【学校から】○児童一人ひとりを大切に児童の自尊感情を高めることに努めている。学習の場や様々な活動の場で、教師は児童のよさを認めることを心がけ、児童同士が互いを認め合う場も大切にしている。そのような取り組みを授業参観や懇談会、通信などで更に伝えていく必要がある。○友達関係において、毎月1回の「なかよしアンケート」の実施とその対応をはじめ、きめ細かな取り組みを行っているのが良好であるといえるが、少数の仲良くできていない児童に対してさらに細やかな対応や手立てを講じて、全ての児童が仲良くできる環境にしていきたいと考える。</p>		

②学ぶ楽しさやわかる喜びのある教育の推進

<p><b>7 ICT活用</b></p> <p>先生方は、ICT機器を活用してわかりやすい授業づくりに努めていると思いますか。</p>	<p><b>8 授業力向上</b></p> <p>先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。</p>	<p><b>9 児童生徒理解</b></p> <p>先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようとして努めていると思いますか。</p>

②学ぶ楽しさやわかる喜びのある教育の推進

③教職員の指導力向上

<p><b>④健康づくりの推進</b></p> <p><b>10 健康づくり</b></p> <p>子どもは、好き嫌いをなく食事をして適度な運動と十分な睡眠に気をつけて生活していると思いますか。</p>	<p><b>⑤学習施設の整備</b></p> <p><b>11 施設・設備の安全管理</b></p> <p>学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。</p>	<p><b>⑥子どもたちの安全・安心の確保</b></p> <p><b>12 安全と事故防止</b></p> <p>学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。</p>
<p>【学校から】○年3回の学校保健委員会を柱とし、睡眠や排便、テレビやゲームの時間など自分たちの課題から目標を設定し、取り組んでいる。家庭と共に健康づくりを目指しており、学校保健委員会は昨年度より保護者の参加も増えている。わんぱくタイムや委員会活動と連携した長縄大会等、体力づくりの取組を計画的に実践し、効果を上げてきている。また、給食週間を中心に食育指導を行い、食器ピカピカ大作戦など委員会と連携した取組を積み重ね、効果があがってきている。○施設設備の安全管理については、毎月の安全点検などを確実に実施し、点検修理等も速やかにされているためか、大変良い、良いが三者共80%を越し、昨年度に比べてもよい結果が出ている。</p>		

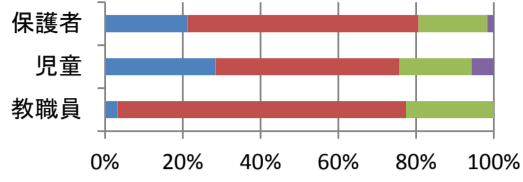
⑦家庭や地域社会の学校教育活動への参画・支援

<p><b>13 教育方針・目標の理解</b></p> <p>学校は、教育方針や教育目標などを、子どもや保護者地域にわかりやすく示していると思いますか。</p>	<p><b>14 家庭や地域との連携協力</b></p> <p>学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。</p>
<p>【学校から】○本校の教育方針や教育目標、重点目標等は、職員会議で共通理解を図りながら、学校・学年だよりやPTA総会、懇談会等を通し保護者に伝えてきた。子どもたちには、集会や学級指導の中で話してきた。今後ともあらゆる機会を捉えて粘り強く伝える努力を続けていきたい。また、保護者に対しても、これまで以上に連絡を密にしながら伝えていきたい。○学校と家庭・地域が同じ方向を向くように機会を捉えて情報を発信していきたい。</p>	

## 本校の教育

### 15 挨拶・掃除・きまりの尊重

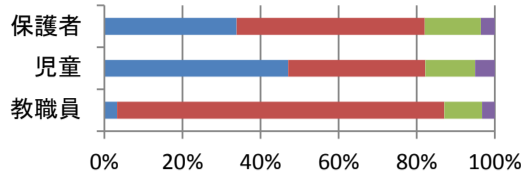
子どもは、あいさつやだまってそうじができ、「地域や学校のきまり」を守れていると思いますか。



【学校から】○年々、あいさつやそうじに対する意識・行動力は向上している。しかし、放課後のくらし、公共施設の使い方などに課題が見られる。道徳教育と関連したり、家庭と連携し、規範意識の向上に努めたい。○本校では、宿題の徹底を心がけ、支援の必要な児童については個別指導を行っている。家庭学習に対する児童の意識も高まっている。

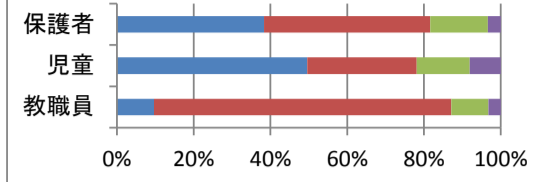
### 16 家庭学習

子どもは、宿題や家庭学習ができていると思いますか。



### 17 早寝・早起き・朝ごはん

子どもは、「早寝・早起き・朝ごはん」ができていると思いますか。



【学校から】○《いい生活リズムで心も体も健康アップ》をテーマに学校保健委員会を核に取組んだ。生活リズムアンケートから健康課題を明らかにし、取組んだので、効果があがってきている。子どもフォーラムを実施したので、意識が高まったと思われる。

## 来年度の具体的な取り組みについて

- あいさつ・・・「自分からあいさつ」をさらに進めて、「相手の届くあいさつ」を目指す。
- 一人一人の児童理解、一人一人にそり沿った支援、学ぶ楽しさ、わかる喜びのある授業づくりに努め、どの子ども「早く行きたい学校づくり」に努め、登校不安定な子どもたちを減らしていく。
- 健康づくり・・・「早ね・早起き・朝ごはん」を引き続く。「わんぱくタイム」の拡充を図る。
- 互いのよさを認め合う仲間づくりを進めるため、道徳教育・人権教育の一層の充実を図る。

## 学校関係者評価

- 来校者に対しても「立ち止まって あいさつ」が上手になってきている。
- 児童の善行については、学校から情報を発信してもらい、地域でも情報を広めたり賞賛したりしていきたい。
- ゴミを平気で散らすなど大人のモラル低下が見られるが、子どもたちに波及しないよう社会ルールや規範意識をしっかりと育てていきたい。
- 学校の取り組みを発信する機会を増やし、学校・家庭・地域がさらに連携を深めるよう相互理解を図っていきたい。